



## 安全データシート

Copyright, 2024, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および/またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。(1) 3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。(2) 本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号	32-3631-2	版	6.02
発行日	2024/08/07	前発行日	2021/01/04

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

### 1. 化学品及び会社情報

#### 1.1. 化学品の名称

3M<sup>™</sup> キャビロン<sup>™</sup>ハンドモイスチャローション HMV-60N, HMV-300, HMV-500

#### 3M スtockナンバー

JH-2001-7288-2      JH-2001-7382-3      JH-2001-7709-7

7010603511      7010603515      7010603577

#### 1.2. 推奨用途及び使用上の制限

##### 推奨用途

化粧品成分

#### 1.3. 会社情報

供給者	スリーエムヘルスケアジャパン合同会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	医療用製品技術部
電話番号	042-779-2371

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

有害区分に該当しない。

#### GHSラベル要素

##### 注意喚起語

適用しない。

##### シンボル

適用しない。

ピクトグラム  
適用しない。

### 3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
水	7732-18-5	70 - 90
セルロース	9004-62-0	1 - 5
1,2-ペンタンジオール	5343-92-0	1 - 5
1,3ブチレングリコール	107-88-0	1 - 5
グリセリン	56-81-5	1 - 5
ポリ (ジメチルシロキサン)	63148-62-9	1 - 5
スクワレン	111-01-3	0.5 - 1.5

### 4. 応急措置

#### 応急措置

##### 吸入した場合

応急処置は不要。症状が発現した場合には空気の新鮮な場所に移し、医療機関を受診すること。

##### 皮膚に付着した場合

石鹸と水で洗浄する。症状が続く場合は医療機関を受診する。

##### 眼に入った場合

直ちに多量の水で洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。すすぎ続ける。直ちに医療機関を受診する。

##### 飲み込んだ場合

口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

##### 予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

重大な症状や影響はない。毒物学的影響に関する情報はセクション11を参照する。

##### 応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

### 5. 火災時の措置

#### 消火剤

製品は燃焼しない。 不燃性。周辺火災に適した消火剤を使用する。

#### 使ってはならない消火剤

情報なし。

#### 特有の危険有害性

本製品では予想されない。

#### 有害な分解物または副生成物

##### 物質

炭化水素類  
ホルムアルデヒド  
一酸化炭素  
二酸化炭素  
刺激性蒸気あるいはガス

##### 条件

燃焼中  
燃焼中  
燃焼中  
燃焼中  
燃焼中

#### 消火作業者の保護

消火作業者への特別な防御措置は予想されない。

## 6. 漏出時の措置

#### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

#### 環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。

#### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩を止める。 ベントナイト、バーミキュライトあるいは市販の無機吸収剤を用い、漏洩物の周囲から内側に向けて覆う。漏洩箇所が乾燥するまで十分に吸収剤を混ぜ合わせる。 吸収剤を加えても物理的危険性や健康および環境影響に関する有害性を有することに留意する。 漏洩した物質を出来る限り多く回収する。 密閉容器に収納する。 洗剤と水で残さを清浄にする。 容器を密封する。 回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

#### 取扱い

工業用又は業務用。消費者用途への販売、使用禁止。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱後はよく洗うこと。 環境への放出を避けること。 酸化剤との接触を避ける（塩素、クロム酸等）。

#### 保管

酸から離して保管する。 酸化剤から離して保管する。

## 8. ばく露防止及び保護措置

#### 管理項目

#### 許容濃度及び管理濃度

セクション3に記載されたいずれの成分についても、許容濃度は無い。

#### ばく露防止策

#### 設備対策

適用しない。

## 保護具

## 眼の保護具

特に必要としない。

## 皮膚及び身体の保護具

化学防護手袋は不要。

## 呼吸用保護具

特に必要としない。

## 9. 物理的及び化学的性質

## 基本的な物理・化学的性質

外観	液体
物理的状态:	エマルジョン
色	白色
臭い	固有の臭い。
臭いの閾値	データはない。
pH	データはない。
融点・凝固点	適用しない
沸点, 初留点及び沸騰範囲	データはない。
引火点	データはない。
蒸発速度	データはない。
引火性	適用しない
燃焼点 (下限)	データはない。
燃焼点 (上限)	データはない。
蒸気圧	データはない。
蒸気密度/相対蒸気密度	データはない。
密度	1.006 - 1.026 g/ml
比重	1.006 - 1.026 [参照基準: 水=1]
溶解度	完全に溶解する
溶解度 (水以外)	データはない。
n-オクタノール/水分係数	データはない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
動粘度	データはない。
揮発性有機化合物	データはない。
揮発分	データはない。
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない)	データはない。

## ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有しない。

粒子特性	適用しない
------	-------

## 10. 安定性及び反応性

### 反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

### 化学的安定性

安定。

### 危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

### 避けるべき条件

熱。

火花及び／ないし炎

### 混触危険物質

強酸

強酸化性物質

### 危険有害な分解物

物質

条件

知見はない。

セクション5の燃焼中の有害な分解物を参照

## 11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

### 毒性学的影響に関する情報

#### ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

#### 吸入した場合

人体への健康影響に関する情報は無い。

#### 皮膚に付着した場合

製品使用中に皮膚に接触しても、重篤な刺激が発現するとは考えられない。

#### 眼に入った場合

製品使用中に眼に接触しても、重篤な刺激が発現するとは考えられない。

**飲み込んだ場合**

胃腸への刺激：腹痛、胃痛、吐き気、嘔吐、下痢などの症状。

**毒性データ**

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い場合があります。

**急性毒性**

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
1、3ブチレングリコール	皮膚		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
1、3ブチレングリコール	経口摂取	ラット	LD50 18,610-22,800 mg/kg
グリセリン	皮膚	ウサギ	LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
グリセリン	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
セルロース	皮膚		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
ポリ（ジメチルシロキサン）	皮膚	ウサギ	LD50 > 19,400 mg/kg
セルロース	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
1,2-ペンタンジオール	皮膚	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
1,2-ペンタンジオール	吸入－粉塵 /ミスト（4 時間）	ラット	LC50 > 7.015 mg/l
1,2-ペンタンジオール	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
ポリ（ジメチルシロキサン）	経口摂取	ラット	LD50 > 17,000 mg/kg
スクワレン	経口摂取	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
スクワレン	皮膚	類似健康有害性	LD50 推定値 > 5,000 mg/kg

ATE=推定急性毒性

**皮膚腐食性／刺激性**

名称	生物種	値又は判定結果
グリセリン	ウサギ	刺激性なし
セルロース	ヒト及び動物	刺激性なし
1,2-ペンタンジオール	ウサギ	刺激性なし
ポリ（ジメチルシロキサン）	ウサギ	刺激性なし
スクワレン	ウサギ	刺激性なし

**眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性**

名称	生物種	値又は判定結果
グリセリン	ウサギ	刺激性なし
セルロース	ウサギ	刺激性なし
1,2-ペンタンジオール	ウサギ	腐食性
ポリ（ジメチルシロキサン）	ウサギ	刺激性なし
スクワレン	ウサギ	軽度の刺激

**呼吸器感作性または皮膚感作性****皮膚感作性**

名称	生物種	値又は判定結果
----	-----	---------

グリセリン	モルモット	区分に該当しない。
1,2-ペンタンジオール	モルモット	区分に該当しない。
スクワレン	多種類の動物種	区分に該当しない。

### 呼吸器感作性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無い、分類するに十分なデータが無い。

### 生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
1,2-ペンタンジオール	In vitro	変異原性なし
スクワレン	In vitro	変異原性なし

### 発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
グリセリン	経口摂取	マウス	陽性データはあるが、分類には不十分。

### 生殖毒性

#### 生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
グリセリン	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 2,000 mg/kg/日	2世代
グリセリン	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 2,000 mg/kg/日	2世代
グリセリン	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 2,000 mg/kg/日	2世代
スクワレン	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	授乳期早期交配
スクワレン	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	28日
スクワレン	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/日	授乳期早期交配

### 標的臓器

#### 特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
1,2-ペンタンジオール	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	類似健康有害性	NOAEL 入手できない	

#### 特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
グリセリン	吸入した場合	呼吸器系   心臓   肝臓   腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 3.91 mg/l	14日
グリセリン	経口摂取	内分泌系   造血器系   肝臓   腎	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 10,000	2年

		臓および膀胱			mg/kg/day	
1,2-ペンタンジオール	経口摂取	造血器系   神経系   眼   腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/day	91 日
スクワレン	経口摂取	造血器系   腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,000 mg/kg/day	28 日

### 誤えん有害性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

## 12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

### 生態毒性

#### 水生環境有害性 短期（急性）

GHS分類では水生生物への急性毒性はない。

#### 水生環境有害性 長期（慢性）

GHS分類では水生生物への慢性毒性はない。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンドポイント	試験結果
セルロース	9004-62-0	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし
1,2-ペンタンジオール	5343-92-0	緑藻類	実験	72 時間	ErC50	9,334.7 mg/l
1,2-ペンタンジオール	5343-92-0	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	>500 mg/l
1,2-ペンタンジオール	5343-92-0	ゼブラフィッシュ	実験	96 時間	LC50	>1,096 mg/l
1,2-ペンタンジオール	5343-92-0	緑藻類	実験	72 時間	ErC10	5,477.3 mg/l
1,2-ペンタンジオール	5343-92-0	バクテリア	実験	17 時間	EC50	>10,000 mg/l
1,3ブチレングリコール	107-88-0	メダカ	推定値	96 時間	LC50	>100 mg/l



1、3ブチレングリコール	107-88-0	ミジンコ	推定値	48 時間	EC50	>1,000 mg/l
1、3ブチレングリコール	107-88-0	緑藻類	実験	72 時間	ErC50	>1,070 mg/l
1、3ブチレングリコール	107-88-0	ミジンコ	推定値	21 日	NOEC	>85 mg/l
1、3ブチレングリコール	107-88-0	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	>1,070 mg/l
グリセリン	56-81-5	バクテリア	実験	16 時間	NOEC	10,000 mg/l
グリセリン	56-81-5	ニジマス	実験	96 時間	LC50	54,000 mg/l
グリセリン	56-81-5	ミジンコ	実験	48 時間	LC50	1,955 mg/l
ポリ (ジメチルシロキサ ン)	63148-62-9	該当なし	分類にデータ が利用できな い、あるいは 不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし
スクワレン	111-01-3	緑藻類	実験	72 時間	EC50	>100 mg/l
スクワレン	111-01-3	ミジンコ	実験	48 時間	LC50	>100 mg/l
スクワレン	111-01-3	ゼブラフィッ シュ	実験	96 時間	LC50	>100 mg/l
スクワレン	111-01-3	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	100 mg/l

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
セルロース	9004-62-0	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
1,2-ペンタン ジオール	5343-92-0	実験 生分解 性	28 日	DOC (溶存有 機炭素) 残留 量	73 DOC除 去%(10-day windowの基準 を満たさな い)	OECD 301E - 修正 OECDスクリーニング 試験
1、3ブチレ ングリコール	107-88-0	実験 生分解 性	28 日	二酸化炭素の 発生	81 CO2発生量 /理論CO2発生 量%	OECD 301B - 修正シ ュツルム試験又は二 酸化炭素
グリセリン	56-81-5	実験 生分解 性	14 日	生物学的酸素 要求量	63 %BOD/ThOD	OECD 301C-MITI (1)
ポリ (ジメチ ルシロキサ ン)	63148-62-9	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
スクワレン	111-01-3	実験 生分解 性	28 日	二酸化炭素の 発生	77 CO2発生量 /理論CO2発生 量%	OECD 301B - 修正シ ュツルム試験又は二 酸化炭素

生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
セルロース	9004-62-0	分類にデー タが利用でき	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

		ない、あるいは不足している。				
1,2-ペンタンジオール	5343-92-0	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	0.06	
1,3ブチレングリコール	107-88-0	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	-0.9	OECD 117、log Kow (オクタノール/水分配係数)、高速液体クロマトグラフィー
グリセリン	56-81-5	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	-1.76	
ポリ (ジメチルシロキサン)	63148-62-9	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
スクワレン	111-01-3	モデル 生態濃縮		生物濃縮係数	7.4	Catalogic <sup>™</sup>
スクワレン	111-01-3	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	5.49	OECD 107類似法

**土壤中の移動性**

データはない。

**オゾン層への有害性**

データはない。

**13. 廃棄上の注意****廃棄方法**

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

**14. 輸送上の注意****国内規制がある場合の規制情報**

船舶及び航空輸送上の危険物には該当しない。(国際連合危険物に該当しない) 取扱い及び保管上の注意欄に述べられている一般的注意に従ってください。

**15. 適用法令****国内法規制及び関連情報****日本国内法規制 (主な適用法令)**

薬機法医薬品、医薬部外品、化粧品は労働安全衛生法の対象外

## 主な法規制物質

## 16. その他の情報

## 改訂情報

- セクション 1 : 供給者名 情報修正.
- セクション 1 : 製品用途 情報の追加.
- セクション 1 : SAP Material Number 情報の追加.
- セクション 2 : GHS分類 情報修正.
- セクション 4 : 応急措置(吸入した場合)の情報 情報修正.
- セクション 7 : 取り扱い時の安全注意喚起情報 情報修正.
- セクション 9 : 融点/凝固点 情報修正.
- セクション 9 : 燃焼性 (固体、ガス)情報 情報の削除.
- セクション 9 : 引火性情報 情報の追加.
- セクション 9 : 動粘度情報 情報の追加.
- セクション 9 : 粒子特性 適用しない 情報の追加.
- セクション 9 : 粘度 情報の削除.
- セクション 9 : 水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 情報修正.
- セクション 9 : 揮発性有機化合物 情報修正.
- セクション 10 : 避けるべき条件 情報修正.
- セクション 10 : 燃焼中の有害な分解物 情報の追加.
- セクション 11 : 急性毒性の表 情報修正.
- セクション 11 : 生殖胞変異原性の表 情報の追加.
- セクション 11 : 生殖細胞変異原性 情報の削除.
- セクション 11 : 生殖毒性の表 情報修正.
- セクション 11 : 重篤な眼へのダメージ/刺激の表 情報修正.
- セクション 11 : 皮膚腐食性/刺激性の表 情報修正.
- セクション 11 : 皮膚感作性の表 情報修正.
- セクション 11 : 特定標的臓器毒性 - 単回ばく露 情報の削除.
- セクション 11 : 標的臓器 - 反復ばく露の表 情報修正.
- セクション 11 : 標的臓器 - 単回ばく露の表 情報の追加.
- セクション 12 : 成分生態毒性情報 情報修正.
- セクション 12 : 残留性および分解性の情報 情報修正.
- セクション 12 : 生態濃縮性情報 情報修正.
- セクション 14 : 輸送上の注意の標準フレーズ 情報修正.
- セクション 15 : 法規名 - 表 情報の削除.
- セクション 15 : 適用法規のステートメント 情報修正.

免責事項：この安全データシート（SDS）の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。

（法令で要求される場合を除く）本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせでの使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的要求について責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。